

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	日本語文法		学科名	日本語学科			授業方法	講義
担当教員	前田 幾子、村上 昭範、 和田 方子、小原 律子		学年・学期	2年・通年	時間数	160 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	上級日本語文法の運用力をつける。 授業は習熟度別にクラス分けし、日本語直接法による講義形式で行う。 学習項目に合わせ、宿題や確認テストを課し、理解度を深める。							
到達目標	2年次前期で、日本語能力テストN3からN2レベルへ、後期でN2からN1レベルの習得をめざし、日本語四技能を総合的に使えるようにする。日本留学試験で日本語280点以上を目標とし、上級読解、上級聴解の基礎となる文法項目の取得をめざす。							
授業計画・内容								
第1週	Text第46-47課文法導入、テストとFB			第21週	トライン2文法項目73-77 60-77復習 テストとFB			
第2週	Text第48-50課文法導入、46-50課復習、テストとFB			第22週	トライン2文法項目78-91 テストとFB			
第3週	25-50課総復習、テストとFB			第23週	トライン2文法項目92-99 78-99復習 テストとFB			
第4週	トライン3文法項目1-25			第24週	トライン2文法項目100-112 テストとFB			
第5週	トライン3文法項目25-50			第25週	トライン2文法項目113-124 100-124復習 テストとFB			
第6週	トライン3文法項目1-50復習、日能試N3模擬テスト			第26週	トライン2文法項目125-139 テストとFB			
第7週	トライン3文法項目51-78 テストとFB			第27週	トライン2文法項目114-149 113-149 復習 テストとFB			
第8週	トライン3文法項目79-98 51-98復習 テストとFB			第28週	トライン2文法項目1-149総復習 日能試模擬試験 FB			
第9週	トライン3文法項目99-113 テストとFB			第29週	中間テスト トライン1文法項目1-10 テストとFB			
第10週	トライン3文法項目1-113総復習① 中間テスト			第30週	トライン1文法項目10-20 1-20復習 テストとFB			
第11週	トライン3文法項目1-113総復習② N3模擬テストとFB			第31週	トライン1文法項目21-34 テストとFB			
第12週	トライン2文法項目1-15 テストとFB			第32週	トライン1文法項目35-40 21-40復習 テストとFB			
第13週	トライン2文法項目16-29 テストとFB			第33週	トライン1文法項目41-50 テストとFB			
第14週	トライン2文法項目30-36 1-36復習 テストとFB			第34週	トライン1文法項目51-53 41-53復習 テストとFB			
第15週	トライン2文法項目37-47 テストとFB			第35週	トライン1文法項目54-60 テストとFB			
第16週	トライン2文法項目48-52 37-52復習 テストとFB			第36週	トライン1文法項目61-64 54-64復習 テストとFB			
第17週	トライン2文法項目52-59 テストとFB			第37週	トライン1文法項目1-64 総復習 期末テスト			
第18週	トライン2文法項目60-72 52-72復習 テストとFB			第38週	N1-N2文法総復習1			
第19週	トライン2文法項目73-77 テストとFB			第39週	N1-N2文法総復習2			
第20週	トライン2文法項目1-77復習 期末テスト			第40週	N1-N2文法総復習3 期末テスト			
評価方法	定期テスト(中間、期末)、毎授業ごとの課題や確認テスト、授業への取り組み方などを総合的に評価する。							
教科書 教材など	トラインN3、N2、N1文法							
実務経験							実務経験のある教員による 授業科目	

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	日本語読解		学科名	日本語学科			授業方法	講義	
担当教員	前田 幾子、安原 紫乃、 道上 知弘、和田 方子		学年・学期	2年・通年	時間数	160 時間	必須・選択	必須	
授業概要 ・ 授業内容	文章の仕組みを理解し、文章全体の意味をとらえる練習、文章の細かい部分を正確に読み取る練習を積み重ね、問いを解く技術を身に付ける。 授業は習熟度別にクラス分けし、日本語直接法による講義形式で行う。 学習項目に合わせ、宿題や確認テストを課し、理解度を深める。								
到達目標	2年次前期で、日本語能力テストN2-3レベル、後期でN1-2レベルの習得。文章からの情報収集とその背景が理解できる。日本留学試験で日本語250点以上の得点を目標とする。								
授業計画・内容									
第1週	トピック25 46-47課	その他学習内容にそくした教材20	第21週	N1-2レベル、日留試試験対策読解1					
第2週	トピック25 48-49課	その他学習内容にそくした教材21	第22週	N1-2レベル、日留試試験対策読解2					
第3週	トピック25 50課	その他学習内容にそくした教材22	第23週	N1-2レベル、日留試試験対策読解3					
第4週	初中級レベル短文読解1、日留試読解1		第24週	N1-2レベル、日留試試験対策読解4					
第5週	初中級レベル短文読解2、日留試読解2		第25週	N1-2レベル、日留試試験対策読解5					
第6週	初中級レベル短文読解3、日留試読解3		日留試模擬テスト FB	第26週	N1レベル、日留試試験対策読解6、日留試模擬テスト FB				
第7週	初中級レベル短文読解4、日留試読解4		第27週	N1レベル、日留試試験対策読解7					
第8週	中級レベル中文読解1、日留試読解5		第28週	N1レベル、日留試試験対策読解8					
第9週	中級レベル中文読解2、日留試読解6、中間テスト		第29週	N1レベル、日留試試験対策読解9 中間テスト					
第10週	中級レベル中文読解3、日留試読解7、日能試模擬テスト FB		第30週	日能試模擬テスト FB					
第11週	中級レベル中文読解4、日留試読解8		第31週	N1-N2読解総復習1					
第12週	中上級レベル中文読解1、日留試読解11		第32週	N1-N2読解総復習2					
第13週	中上級レベル中文読解2、日留試読解12		第33週	N1-N2読解総復習3					
第14週	中上級レベル中文読解3、日留試読解13		第34週	N1-N2読解総復習4					
第15週	上級レベル中文読解1、日留試読解14		第35週	N1-N2読解総復習5					
第16週	上級レベル中文読解2、日留試読解15		第36週	N1-N2読解総復習6					
第17週	上級レベル中文読解3、日留試読解16		第37週	N1-N2読解総復習7					
第18週	上級レベル長文読解1、日留試読解17		第38週	N1-N2読解総復習8					
第19週	上級レベル長文読解2、日留試読解18		第39週	N1-N2読解総復習9					
第20週	上級レベル長文読解3、日留試読解19		第40週	N1-N2読解総復習10 期末テスト					
評価方法	定期テスト(中間、期末)、毎授業ごとの課題や確認テスト、授業への取り組み方などを総合的に評価する。								
教科書 教材など	みんなの日本語トピック25Ⅱ、中級から学ぶ日本語、読むトレーニング(基礎編・応用編)、速攻トレーニング読解、新完全マスター読解、日留試過去問題、その他オリジナル教材								
実務経験							実務経験のある教員による 授業科目		

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	日本語文字・語彙		学科名	日本語学科			授業方法	講義
担当教員	表 孝子、和田 方子、 一瀬 裕子、今津 恭代		学年・学期	2年・通年	時間数	160 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	読解・聴解力向上の基礎となる語彙の習得と運用について学ぶ。 授業は習熟度別にクラス分けし、日本語直接法による講義形式で行う。 学習項目に合わせた教材を使い、確認テストを課し、理解度を深める。							
到達目標	2年次前期で、日本語能力テストN2-3レベル、後期でN1-2レベルの習得をめざし、日本語四技能を総合的に使えるようにする。日本留学試験で日本語280点以上を目標とする。							
授業計画・内容								
第1週	Text第43-44課語彙 テストFB 漢字ユニット41-42			第21週	N2語形成分野②		日留試試験対策1	
第2週	Text第45-46課語彙 テストFB 漢字ユニット43-44			第22週	N2文脈規定分野②		日留試試験対策2	
第3週	Text第22-46課語彙復習 漢字ユニット45-46			第23週	N2言い換え類義分野②		日留試試験対策3	
第4週	Text第47-48課語彙 テストFB 漢字ユニット47-48			第24週	N2用法分野②		日留試試験対策4	
第5週	Text第49-50課語彙 テストFB 漢字ユニット49-50			第25週	N2応用問題②		日留試試験対策5	
第6週	初級文字・語彙総復習①			第26週	N2語形成分野③		日留試模擬テスト FB	
第7週	初級文字・語彙総復習②			第27週	N2文脈規定分野③		日留試問題12	
第8週	N3語形成分野			第28週	N2言い換え類義分野③		日留試問題13	
第9週	N3文脈規定分野		中間テスト	第29週	N2用法分野③		中間テスト	
第10週	N3言い換え類義分野		日留試問題4	第30週	N2応用問題③		日留試模擬テスト FB	
第11週	N3用法分野		日留試模擬テスト FB	第31週	N2総合練習①			
第12週	N3応用問題		中間テスト	第32週	N1語形成分野①			
第13週	N3応用問題		日留試問題6	第33週	N1文脈規定分野①			
第14週	N2語形成分野①		日留試問題7	第34週	N1言い換え類義分野①			
第15週	N2文脈規定分野①		日留試問題8	第35週	N1用法分野①			
第16週	N2言い換え類義分野①		日留試問題9	第36週	N1応用問題①			
第17週	N2用法分野①		日留試問題10	第37週	N1-N2漢字・語彙総復習1			
第18週	N2応用問題①		日留試問題11	第38週	N1-N2漢字・語彙総復習2			
第19週	総復習 期末テスト			第39週	N1-N2漢字・語彙総復習3			
第20週	アチーブメントテスト			第40週	総復習 期末テスト			
評価方法	定期テスト(中間、期末)、毎授業ごとの課題や確認テスト、授業への取り組み方などを総合的に評価する。							
教科書 教材など	みんなの日本語 漢字練習帳 I・II、スピードマスター語彙、日本語総まとめ語彙、新完全マスター漢字、新完全マスター語彙、その他オリジナル教材							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目		

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	日本語聴解		学科名	日本語学科			授業方法	講義
担当教員	後藤 明子、山本 奈穂、 山口 慶子、宮氏 五郎		学年・学期	2年・通年	時間数	160 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>文全体の意味をとらえる練習、文の細かい部分を正確に聞き取る練習を積み重ね、問いを解く技術を身に付ける。</p> <p>授業は習熟度別にクラス分けし、日本語直接法による講義形式で行う。</p> <p>学習項目に合わせた視聴覚教材を使い、確認テストを課し、理解度を深める。</p>							
到達目標	<p>2年次前期で、日本語能力テストN2-3レベル、後期でN1-2レベルの習得。文からの情報収集とその背景が理解できる。日本留学試験で日本語280点以上の得点を目標とする。</p>							
授業計画・内容								
第1週	聴解タスク 45-46課	その他学習内容にそくした教材20	第21週	ポイント理解のスキルN2①	日留試試験対策聴解1			
第2週	聴解タスク 47-28課	その他学習内容にそくした教材21	第22週	ポイント理解のスキルN2②	日留試試験対策聴解2			
第3週	聴解タスク 49-50課	その他学習内容にそくした教材22	第23週	概要理解のスキルN2①	日留試試験対策聴解3			
第4週	初級聴解総復習	日本語能力試験N3模擬テスト	第24週	概要理解のスキルN2①	日留試試験対策聴解4			
第5週	音声の特徴N3	日留試問題1 視聴覚1	第25週	統合理解のスキルN2①	日留試試験対策聴解5			
第6週	発話表現のスキルN3	日留試模擬テスト	第26週	日留試模擬テスト FB	視聴覚14			
第7週	即時応答のスキルN3	日留試問題2 視聴覚2	第27週	統合理解のスキルN1①	日留試問題12 視聴覚15			
第8週	課題理解のスキルN3	日留試問題3 視聴覚3	第28週	音声の特徴N1①	日留試問題13 視聴覚16			
第9週	ポイント理解のスキルN3	中間テスト	第29週	即時応答のスキルN1①	中間テスト			
第10週	N3総合練習	日能試模擬テスト	第30週	日能試模擬テスト FB	視聴覚17			
第11週	音声の特徴N2①	日留試問題4 視聴覚4	第31週	課題理解のスキルN1①	視聴覚18			
第12週	音声の特徴N2②	日留試問題5 視聴覚5	第32週	ポイント理解のスキルN1①	視聴覚19			
第13週	即時応答のスキルN2①	日留試問題6 視聴覚6	第33週	概要理解のスキルN1①	視聴覚20			
第14週	即時応答のスキルN2②	日留試問題7 視聴覚7	第34週	統合理解のスキルN1①	視聴覚21			
第15週	即時応答のスキルN2③	日留試問題8 視聴覚8	第35週	N1-N2聴解総復習1	視聴覚22			
第16週	課題理解のスキルN2①	日留試問題9 視聴覚9	第36週	N1-N2聴解総復習2	視聴覚23			
第17週	課題理解のスキルN2②	日留試問題10 視聴覚10	第37週	N1-N2聴解総復習3	視聴覚24			
第18週	課題理解のスキルN2③	日留試問題11 視聴覚11	第38週	N1-N2聴解総復習4	視聴覚25			
第19週	総復習 期末テスト	視聴覚12	第39週	N1-N2聴解総復習5				
第20週	アチーブメントテスト	視聴覚13	第40週	期末テスト				
評価方法	<p>定期テスト(中間、期末)、毎授業ごとの課題や確認テスト、授業への取り組み方などを総合的に評価する。</p>							
教科書 教材など	<p>みんなの日本語聴解タスクⅡ、聴くトレーニング(基礎編・応用編)、速攻トレーニング聴解・聴読解、新完全マスター聴解、日留試過去問題、その他オリジナル教材</p>							
実務経験							実務経験のある教員による 授業科目	

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	日本語会話		学科名	日本語学科			授業方法	講義
担当教員	山口 慶子、宮氏 五郎		学年・学期	2年・通年	時間数	80 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	アカデミックジャパニーズの文法的正確さと、日本語としての自然さを意識し、会話に焦点を当てて学習する。大学、専門学校面接試験対策も合わせて行う。 授業は習熟度別にクラス分けし、日本語直接法による講義とロールプレイングなどの実践練習を行う。 学習項目に合わせた教材を使い、確認テストを課し、理解度を深める。							
到達目標	学生生活を中心に様々な場面で、教職員、学生が話す内容を理解し、適切に対応できるようになる。 会話の流れやよく使う表現を理解し使えるようになる。 目的を持って会話を展開することができる。							
授業計画・内容								
第1週	ディクテーションとシャドーイング ¹ その他学習内容にそくした教材 ²⁰			第21週	上級表現練習9		グラフの示し方	
第2週	ディクテーションとシャドーイング ² その他学習内容にそくした教材 ²¹			第22週	上級表現練習10		発表の話し方	
第3週	ディクテーションとシャドーイング ³ その他学習内容にそくした教材 ²²			第23週	上級表現練習11		発表練習	
第4週	ディクテーションとシャドーイング ⁴ 初対面の人との会話			第24週	上級表現練習12			
第5週	ディクテーションとシャドーイング ⁵ 勧誘と辞退の表現			第25週	総まとめ会話テスト(発表)			
第6週	ディクテーションとシャドーイング ⁶ 希望、要求の表現			第26週	面接練習1 志望理由の表現1			
第7週	ディクテーションとシャドーイング ⁷ 承諾、許可の表現			第27週	面接練習2 志望理由の表現2			
第8週	ディクテーションとシャドーイング ⁸ 依頼、申し出の表現			第28週	面接練習3 志望理由の表現3			
第9週	ディクテーションとシャドーイング ⁹ 状況の説明			第29週	面接練習4 志望理由の表現4			
第10週	ディクテーションとシャドーイング ¹⁰ 知識の説明			第30週	面接練習5 基本質問1			
第11週	総まとめ会話テスト			第31週	面接練習6 基本質問2			
第12週	上級表現練習1		初対面の人との会話	第32週	面接練習7 基本質問3			
第13週	上級表現練習2		勧誘と辞退の表現	第33週	面接練習8 総合練習1			
第14週	上級表現練習3		希望、要求の表現	第34週	面接練習9 総合練習2			
第15週	上級表現練習4		承諾、許可の表現	第35週	スピーチ大会練習1			
第16週	上級表現練習5		依頼、申し出の表現	第36週	スピーチ大会練習2			
第17週	上級表現練習6		状況の説明	第37週	スピーチ大会練習3			
第18週	上級表現練習7		知識の説明	第38週	スピーチ大会練習4			
第19週	上級表現練習8		発表の構成	第39週	期末テスト			
第20週	中間テスト			第40週	卒業発表会(スピーチ大会)			
評価方法	定期テスト(中間、期末)、毎授業ごとの課題や確認テスト、授業への取り組み方などを総合的に評価する。							
教科書 教材など	日本語生中継、上級話者への道、シャドーイング日本語を話そう、その他オリジナル教材							
実務経験							実務経験のある教員による 授業科目	

2022年度 授業計画(シラバス)

科目名	日本語作文		学科名	日本語学科			授業方法	講義
担当教員	八方 綾子、和田 方子、 西村 晴江、前田 幾子		学年・学期	2年・通年	時間数	80 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	日本留学試験記述対策を中心に、大学志望理由書、大学2次試験対策も合わせて行う。 習熟度別、進路別にクラスを分ける。 学習項目に合わせた教材を使い、確認テストを課し、理解度を深める。							
到達目標	あたえられたテーマについて30分で500字以上を5段落構成以上で書く。客観的な知識を基に自分の意見を述べ、理論的な説明ができるようになる。							
授業計画・内容								
第1週	中級レベル作文1	日留試記述基礎1	第21週	志望理由書作成6	日留試記述実践11			
第2週	中級レベル作文2	日留試記述基礎2	第22週	志望理由書作成7	日留試記述実践12			
第3週	中級レベル作文3	日留試記述基礎3	第23週	志望理由書作成8	日留試記述実践13			
第4週	中級レベル作文4	日留試記述基礎4	第24週	志望理由書作成9	日留試記述実践14			
第5週	中級レベル作文5	日留試記述基礎5	第25週	志望理由書作成10	日留試記述実践15			
第6週	中上級レベル作文1	日留試記述基礎6	第26週	志望理由書作成11	日留試記述実践16			
第7週	中上級レベル作文2	日留試記述基礎7	第27週	志望理由書作成12	学部別二次試験対策1			
第8週	中上級レベル作文3	日留試記述基礎8	第28週	志望理由書作成13	日留試記述実践18			
第9週	中間テスト		第29週	中間テスト				
第10週	上級レベル作文1	日留試記述実践1	第30週	志望理由書作成13	日留試記述実践18			
第11週	上級レベル作文2	日留試記述実践2	第31週	志望理由書作成14	日留試記述実践19			
第12週	上級レベル作文3	日留試記述実践3	第32週	志望理由書作成15	日留試記述実践20			
第13週	上級レベル作文4	日留試記述実践4	第33週	卒業文集・卒業発表会準備1				
第14週	上級レベル作文5	日留試記述実践5	第34週	卒業文集・卒業発表会準備2				
第15週	志望理由書作成1	日留試記述実践6	第35週	卒業文集・卒業発表会準備3				
第16週	志望理由書作成2	日留試記述実践7	第36週	卒業文集・卒業発表会準備4				
第17週	志望理由書作成3	日留試記述実践8	第37週	卒業文集・卒業発表会準備5				
第18週	志望理由書作成4	日留試記述実践9	第38週	卒業文集・卒業発表会準備6				
第19週	志望理由書作成5	日留試記述実践10	第39週	期末テスト				
第20週	期末テスト		第40週	卒業発表会(スピーチ大会)				
評価方法	定期テスト(中間、期末)、毎授業ごとの課題や確認テスト、授業への取り組み方などを総合的に評価する。							
教科書 教材など	留学生の日本語作文編、日留試記述対策テキスト、その他オリジナル教材							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目		